

## 東部地域幸せづくり活動プラン ～ふれあいとゆとり～

### 私たちの地域（地域の概要）

私たちの地域は、東に姫神山、西北に岩手山を仰ぎ、県立大学や盛岡大学そして数々の研究施設を存し、県内でも有数の文教地域を形成しています。さらに産業文化センター、森林公園、ネイチャーセンターなどがあり、自然と調和のとれた地域です。また、国道4号、282号、県道盛岡環状線、IGRいわて銀河鉄道滝沢駅、巣子駅、東北自動車道滝沢ICがあり交通拠点として、商業施設、金融機関や医療機関が立地し、新しいまちづくりが進んでいます。



目指す！  
地域の姿

世代を超え、住む人みんなで創る、

ふれあいとゆとりの研究学園都市

☆東部地域づくり懇談会

（川前自治会、長根自治会、巣子自治会、南巣子自治会）

【計画期間：平成27年度～平成34年度】

## 1 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、みんなで守り育て、次の世代に継承したい宝物があります



滝沢山車まつり



元気な子どもたち／川前夏まつり



地域内のヤマユリ



川前神楽



滝沢森林公園・ネイチャーセンター



岩手県立大学

## 2 地域情報

私たちが暮らしている地域の人口・世帯数・年代別人口や産業別人口、地域の様々なサービス施設の情報を地域のみみんなで共有し、私たちの幸せ地域づくり活動に活用しましょう。

### ■ 東部地域の情報

		東部地域		滝沢市		摘要	
		人(世帯)	割合	人(世帯)	割合		
1	人口	14,853	26.9%	55,170		H26.10末	
2	世帯数	5,912	27.0%	21,931		H26.3末	
	高齢者世帯	980	16.6%	3,947	18.0%	(全市から自衛隊等を除く)	
	うち高齢者1人世帯	495	8.4%	2,135	9.7%		
3	産業別人口	7,117	26.9%	26,478		H22 国勢調査	
	1次産業	215	3.0%	1,374	5.2%		
	2次産業	1,603	22.5%	5,683	21.5%		
	3次産業	5,299	74.5%	19,421	73.3%		
4	年代別人口	14,780	27.3%	54,207		H26.10末 (全市から自衛隊等を除く)	
	すこやか世代	0~5	665	4.5%	2,561		4.7%
	学び・成長世代	6~17	1,724	12.1%	6,735		12.4%
	自立世代	18~34	3,133	11.7%	10,086		18.6%
	子育て世代	35~49	2,850	19.3%	11,419		21.1%
	充実世代	50~64	3,357	22.7%	11,491		21.2%
	円熟世代	65~	3,051	20.6%	11,915	22.0%	

### ■ 東部地域公共施設情報（※印のあるところは指定避難所です。）

施設名	住所	連絡先	施設名	住所	連絡先
川前保育園	巢子 152-91	688-4145	岩手県立大学	巢子 152-52	694-2000
巢子保育園	葉の木沢山 442-6	688-2270	盛岡大学	砂込 808	688-5555
ハレルヤ保育園	葉の木沢山 555-5	688-6773	※東部出張所	葉の木沢山 460-1	688-1562
南巢子保育園	巢子 1162-37	688-7706	滝沢交番	巢子 1208-9	688-4331
あさひ幼稚園	巢子 850	688-4333	滝沢駅前郵便局	野沢 62-139	688-4831
※滝沢第二小学校	巢子 156-8	688-4002	巢子簡易郵便局	巢子 1177-14	688-5006
※滝沢東小学校	狼久保 795-1	688-6602	滝沢消防署北出張所	巢子 992-21	688-0119
※滝沢第二中学校	巢子 152-91	688-4907	※東部体育館	大崎 94-7	688-4872
盛岡農業高等学校	砂込 1463	688-4211	I GR滝沢駅	野沢 90	688-8370
岩手産業文化センター	砂込 389-20	688-2000	I GR巢子駅	巢子 281	694-9622
I PUイノベーションセンター	巢子 152-378	681-1037	ネイチャーセンター	砂込 1533-1	688-5522

### 3 私たちの地域の課題

私たちが住み続けていくためには、生活環境を維持・向上を目指して、地域が主体となって地域の課題を解決するとともに、地域と行政が連携して取り組む必要があります。

#### 地域整備の課題（地域と行政が連携し取り組む課題）

- ▶ 1. 地域活動の拠点となるコミュニティセンターの新設が必要です。
- ▶ 2. 第1 巣子線の歩道設置を含めた拡幅改良整備が必要です。
- ▶ 3. 大崎跨線橋は歩道もなく狭いため大変危険です。
- ▶ 4. 滝沢駅の駅舎は利用者が増え手狭になっています。
- ▶ 5. 防犯機能を高めるため巣子駅近辺への交番の移設が求められます。
- ▶ 6. 国道4号沿いに市の観光と物産をPRする施設が必要と考えます。

#### 地域活動の課題（地域で取り組む課題）

- ▶ 1. 子どもや高齢者を含めた歩行者の安全の確保に取り組めます。
- ▶ 2. 安心して子育てできる地域環境を目指します。
- ▶ 3. 公共交通機関の利用促進に取り組めます。
- ▶ 4. 災害に備え大学や研究機関、企業等との連携体制を構築します。
- ▶ 5. 地域ぐるみで高齢者・要支援者の見守り活動に取り組めます。
- ▶ 6. 快適な生活環境の確保と自然環境の保全ため適正な雑排水処理に取り組めます。



## 4 幸せづくり計画

### ① 地域づくりの基本方針

私たちの地域の目指す姿を実現するために、住民・自治会・関係団体などと行政が連携・協働して、地域づくりを推進していきます。

#### 基本方針 1

文教・研究施設との交流・連携を深め、  
生涯学習などを楽しみ、心豊かに暮らしていける地域にしよう

- ▶ 1. 大学等が実施する公開講座、研修会等に参加し、交流を進めます。
- ▶ 2. 介護や生涯学習などをテーマに大学等と協働で活動します。
- ▶ 3. IPUイノベーションセンターとの活用を地域で検討します。
- ▶ 4. 県立大学の学生ボランティアセンターと協働で地域づくりを進めます。
- ▶ 5. 地域に居住する学生の自治会活動への参加を促進します。

#### 基本方針 2

子どもから高齢者までが、健康で暮らしやすい生活環境と  
地域で支える福祉の向上を推進する地域にしよう

- ▶ 1. 交通事故の無い地域を目指しスクールガード活動に参加します。
- ▶ 2. バスや鉄道など公共交通の利用を促進します。
- ▶ 3. 下水道の未整備地区解消のために地域で話し合いをします。
- ▶ 4. 地域内の公園を定期的に清掃します。
- ▶ 5. 地域内の協働で見守り体制を確立し、安心安全な地域を目指します。
- ▶ 6. 学童保育クラブの活動を地域で支援します。
- ▶ 7. 子育て世代のネットワークづくりを支援します。

基本方針3

防災や利便性に配慮した道路ネットワークとともに、  
にぎわいとるおいのある市街地を形成する地域にしよう

- ▶ 1. 広域の自主防災組織で連携し災害に対応します。
- ▶ 2. 災害時に地域の企業と連携が取れるようネットワークを構築します。
- ▶ 3. 警察と協働で青少年非行や不審行為の無い地域を築きます。
- ▶ 4. いわて銀河鉄道線のマイレール意識高揚を図り、鉄道利用を促進します。
- ▶ 5. 市中心部への幹線道路を整備し活発な交流を図ります。
- ▶ 6. 「滝沢山車まつり」や「川前夏祭り」など地域内のにぎわいと交流のある行事を実施します。

基本方針4

巢子川を地域で大切にし、さらに地域内の恵まれた景観を維持する  
ことにより、思わず歩きたくなるような環境作りをする地域にしよう

- ▶ 1. 巢子川の清掃、草刈りなどの清流化の活動を継続します。
- ▶ 2. 森林公園一帯を活用し自然と親しむイベントを開催します。
- ▶ 3. 「ヤマユリの里」を目指し公園や沿道に植栽し地域協働で管理します。
- ▶ 4. 美しい街並みを保つため、地域で草刈りやゴミ拾いなど清掃活動を展開します。
- ▶ 5. ゴミだしルールの周知徹底を図り、互いに声を掛け適正にゴミステーションを管理します。

## 4 幸せづくり計画

### ②地域の幸福環境要素と活動モデル

私たちの地域で幸せに暮らすために、各世代が幸福実感一覧表から象徴的要素・象徴指標を選択し、幸福を実感できる地域を実現するための活動モデルとそれを推進する活動団体・組織を明らかにします。

#### ☆すこやか世代（0～5歳）

- ①幸福感を育む象徴的要素  
親以外に、（子どもの）世話をしてくれる人がいること
- ②象徴指標  
子どもを安心して預けられる相手がいる親の割合
- ③活動モデル
  - ・子育て支援センターを利用する
  - ・家族が近所づきあいを心掛ける
- ④どのように具体的に取り組むか  
家庭であいさつを交わす
- ⑤活動団体・組織  
保育園、幼稚園、子育て支援センター、自治会 ほか

#### ☆学び・成長世代（6～17歳）

- ①幸福感を育む象徴的要素  
（子どもが）夢中になって取組めることがあること
- ②象徴指標  
子どもが夢中になって取組めることがあると感じる人の割合
- ③活動モデル  
（子どもの）努力を家族が応援してくれる
- ④どのように具体的に取り組むか  
運動会や学習発表会、文化祭には、家族みんなが見に行く
- ⑤活動団体・組織  
PTA、小中高等学校、学童保育クラブ、スポーツ少年団、自治会 ほか

#### ☆自立世代（18～34歳）

- ①幸福感を育む象徴的要素  
地域の皆さんと交流の機会があること
- ②象徴指標  
地域のお祭りや行事に参加した回数
- ③活動モデル  
地域行事、イベント、サークルなどに参加する
- ④どのように具体的に取り組むか  
地域でサークル活動の支援をする
- ⑤活動団体・組織  
各種サークル等、PTA、子育て支援センター、学童保育クラブ、老人クラブ、自治会 ほか

☆子育て世代（35～49歳）

- ① 幸福感を育む象徴的要素  
子どもたちが地域で遊んだり、学んだりする機会に恵まれていること
- ② 象徴指標  
参加したいと思える地域行事の数
- ③ 活動モデル  
近所の子どもと顔見知りになる
- ④ どのように具体的に取り組むか  
笑顔であいさつを交わす
- ⑤ 活動団体・組織  
まちづくり推進委員会 PTA、自治会 ほか

☆充実世代（50～64歳）

- ① 幸福感を育む象徴的要素  
自ら学び、趣味や地域活動に積極的に取り組める機会があること
- ② 象徴指標  
趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合
- ③ 活動モデル  
自分の趣味や特技を一緒に出来る仲間を持つ
- ④ どのように具体的に取り組むか  
地域のイベントに参加したり、大学を活用して交流を深める
- ⑤ 活動団体・組織  
老人クラブ、各種イベント実行委員会、イノベーションセンター、大学、企業、自治会 ほか

☆円熟世代（65歳～）

- ① 幸福感を育む象徴的要素  
いざという時にも、助け合える繋がりがあること
- ② 象徴指標  
いざという時に、頼れる相手がいる人の割合
- ③ 活動モデル  
緊急時の連絡先を分るところに掲示しておく
- ④ どのように具体的に取り組むか  
「緊急対応カード」の更新を行う
- ⑤ 活動団体・組織  
自治会、まちづくり推進委員会、老人クラブ、 ほか



## 地域の幸福環境要素と活動モデル一覧表

ライフ ステージ	幸福感を育む 象徴的要素	象徴指標	活動モデル	どのように具体 的に取り組むか	活動団体 ・組織
すこやか世代 (0～5歳)	親以外に、(子ども)の世話をしてくれる人がいること	子どもを安心して預けられる相手がいる親の割合	子どもが気軽に行き来できるような近所づきあいを心掛ける	笑顔であいさつを交わす	保育園、子育て支援センター、自治会ほか
学び 成長世代 (6～17歳)	(子どもが)夢中になって取り組めることがあること	子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合	(子どもの)努力を家族が応援してくれる	運動会や学習発表会、文化祭には、家族みんなが見に行く	PTA、小中高等学校、学童保育クラブ、スポーツ少年団、自治会ほか
自立世代 (18～ 34歳)	地域の皆さんと交流の機会があること	地域のお祭りや行事に参加した回数	地域行事、イベント、サークルなどに参加する	地域でサークル活動の支援をする	各種サークル等、保育園、学童保育クラブ、老人クラブ、自治会ほか
子育て世代 (35～ 49歳)	子どもたちが地域で遊んだり、学んだりする機会に恵まれていること	参加したいと思える地域行事の数	近所の子どもと顔見知りになる	笑顔であいさつを交わす	まちづくり推進委員会 PTA、自治会ほか
充実世代 (50～ 64歳)	自ら学び、趣味や地域活動に積極的に取り組める機会があること	趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合	自分の趣味や特技を一緒に出来る仲間を持つ	地域のイベントに参加し交流を深める	老人クラブ、各種イベント実行委員会、イノベーションセンター、大学、企業、自治会ほか
円熟世代 (65歳～)	いざという時にも、助け合える繋がりがあること	いざというときに、頼れる相手がいる人の割合	緊急時の連絡先を分るところに掲示しておく	「緊急対応カード」の更新を行う	自治会、まちづくり推進委員会、老人クラブ、ほか

5 私たちのあゆみ  
(活動記録)

私たちが「滝沢地域デザイン」をもとに2000年から地域の資源を活用し、地域の課題を解決するために、地域のみなさんとの連携・協働によって様々な地域づくりに取り組んできました。その活動記録を私たちのあゆみとしてまとめました。

年月日	主要な活動の記録
2002年〔H14年〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東部地域まちづくり推進委員会設立（東部地域4自治会）</li> </ul>
2004年〔H16年〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者のセフティネット形成事業（県立大学と協働で緊急連絡表を作成配布）</li> </ul>
2005年〔H17年〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 巣子川水質改善事業（水質調査、水生物調査、EM菌による巣子川清流化事業）</li> </ul>
2006年〔H18年〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 植物での安らぎ地域づくり推進事業（山ゆりの栽培と普及）</li> <li>・ 巣子川水質改善事業（EM菌培養設備整備、水質調査、水生物調査、清流化事業）</li> <li>・ 植物での安らぎ地域づくり推進事業（学習展示栽培場設置しヤマユリ等の増殖、有用山野草の保護、栽培研究会開催）</li> </ul>
2007年〔H19年〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 巣子川水質改善事業（EM菌による河川清流化）</li> <li>・ 植物での安らぎ地域づくり推進事業（ヤマユリ等の増殖等）</li> </ul>
2009年〔H21年〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東部まちづくり通信「おらっほのまちNo.1」発行</li> <li>・ 高齢者サポートネットワーク整備事業（緊急対応IDカード作成、6,000世帯に配布）</li> </ul>
2010年〔H22年〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スマイルハートあいさつ運動（あいさつを奨励するポスター・看板を作成、あいさつ運動展開）</li> <li>・ 第1回グラウンドゴルフ大会開催（運動で交流促進）</li> </ul>
2012年〔H24年〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世代間交流事業（保育園児とクイックスイーツの収穫）</li> </ul>
2014年〔H26年〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東部まちづくり通信「おらっほのまちNo.14」発行</li> </ul>



### 東部地域づくり懇談会

川前、長根、巣子、南巣子各自治会役員、各保育園、滝沢第二小学校、滝沢東小学校、滝沢第二中学校、東部地域まちづくり推進委員会、各小中学校PTA、学童保育クラブ、子ども会育成会、老人クラブ、消防署北出張所、岩手県立大学、滝沢駅前振興会、(順不同)

